

# **横須賀市緊急経済対策**

**平成21年1月16日**

昨年来の世界的金融危機は、全世界の経済に深刻な影響を及ぼし、日本経済も昨年末から急速に景気が後退しています。

本市においてもその影響は現実となり、今後さらに経済活動の後退が懸念されるため、6つの柱からなる「横須賀市緊急経済対策」を講じ、企業活動の支援と市内消費の活性化を図ります。

## **横須賀市緊急経済対策の6つの柱**

- 1. 中小企業緊急金融対策**
- 2. 商業支援対策**
- 3. 農水産業支援対策**
- 4. 製造業等支援対策**
- 5. 市民生活支援対策**
- 6. 各種工事の前倒し早期発注**

1. 中小企業緊急金融対策（実施中）	7,707 千円
--------------------	----------

(1) 緊急経済対策特別資金の創設	7,707 千円
-------------------	----------

新たに「緊急経済対策特別資金」を創設した。  
融資限度額を拡大するとともに、融資金利を低く、かつ返済期間を長く設定し、さらに、信用保証料補助の限度額を引き上げた。

対 象：中小企業

期 間：平成20年12月～平成21年度

そ の 他：既存の融資制度の融資上限額の拡大もあわせて実施。

2. 商業支援対策	110,000 千円
-----------	------------

(1) 空き店舗等対策の拡大・強化	60,000 千円
-------------------	-----------

市内では新たな商業施設が開設される一方、空き店舗も多い状況である。  
商業・サービス業は雇用面などに影響が大きいため、従来の空き店舗対策を大幅に拡充し、対象業種をホテル・旅館業にも広げるとともに、営業面積に応じた支援を図る。

対 象：小売店、飲食店、ホテル旅館等

（商業地域若しくは商店街エリア内）

入居募集を開始してから3か月以上経過し、かつ3か月以上空いている店舗等を対象とする。

期 間：平成21年3月～平成22年度

制度内容：売場面積（又は営業面積）50㎡以内は30万円。

50㎡を超える場合は、50㎡ごとに15万円を加算。

(2) 商店街街路灯省エネ電球交換補助の創設	50,000 千円
------------------------	-----------

商店街の大きな経費負担となっている街路灯について、電球を水銀灯から省エネ電球（電気代は1/2、寿命は2倍）に交換する事業に対し補助を行う。  
これにより、市内の街路灯のほぼ全てを省エネ電球に交換し、商店街の負担軽減を図る。

対 象：商店街

期 間：平成21年3月～平成21年度

制度内容：100%補助（ただし、1灯当たり上限10,000円）

なお、平成 21 年度から商店街街路灯電気料金補助の補助率の引き上げを行い、省エネ電球交換補助と併せて、商店街の負担の大幅な軽減を図る予定である。

3. 農水産業支援対策	4,966 千円
-------------	----------

(1) 多品種作付け補助制度の創設	3,433 千円
-------------------	----------

キャベツ、ダイコン、カボチャの主要 3 品目以外の野菜への作付け転換に対し補助を行い、品種の多様化を促進し、安定的な経営基盤を確立し、あわせて地産地消を推進する。

対 象：農業者

期 間：平成 21 年 3 月～平成 23 年度

制度内容：作付け転換を行った場合に 1 a あたり 1 万円を補助

(2) 名産品・特産品づくり支援制度の創設	1,533 千円
-----------------------	----------

市内消費を活性化する、地産地消事業をさらにすすめるため、新たな農水産物の創出や加工品開発への支援制度を創設する。

対 象：農業者、漁業協同組合

期 間：平成 21 年 3 月～平成 23 年度

制度内容：試験・研究費用の 2 / 3 を補助（カキ養殖研究）

〃 1 / 3 を補助（農産物特産品研究）

※なお、漁業協同組合に対しては、平成 21 年度から栽培漁業補助制度の補助率を引き上げるとともに、放流種苗数を増加させる予定である。

**4. 製造業等支援対策** 約 700,000 千円

**(1) 設備投資特別減税制度の創設** 約 700,000 千円

(設備投資に対する総減税額)

製造業等の投資意欲を維持し、活発な企業活動を促進するため、工業系地域および指定産業地域において製造業者等が行う設備投資に対し、固定資産税を大幅に軽減する。

対 象：製造業者等

期 間：平成 21 年 3 月～平成 22 年度まで

	設備投資分		大型設備投資分	
	設備投資額	減税期間	設備投資額	減税期間
中小企業	1,000 万円以上	3 年間	1 億円以上	5 年間
大企業	1 億円以上	3 年間	10 億円以上	5 年間

その他：同一資産について：「企業等立地促進制度」及び「ものづくり設備活性化補助制度」との重複は不可とし、事業者の選択制とする。

**5. 市民生活支援対策** 96,000 千円

**(1) (仮称) 横須賀プレミアム商品券の発行** 96,000 千円

本市内でのみ使える、プレミアム(割増)をつけた商品券を発行し、市内各店舗で使用してもらい、市民の生活支援を行うとともに、市内消費の拡大により商業振興を図る。

対 象：市民全般及び商店、飲食店等

期 間：平成 21 年 3 月～平成 21 年度

発行規模：8 億円以上

内 容：プレミアム分は 10%程度とし、市と取扱店舗で負担し、運営経費等は市が負担する。

2 回に分けて発行し、それぞれ使用有効期限を設ける。

6. 各種工事の前倒し早期発注	1, 090, 979 千円
-----------------	----------------

(1) 平成 21 年度実施予定工事の前倒し発注 957, 340 千円

学校維持補修、港湾施設整備など

(2) 指定管理施設における平成 21 年度実施予定修繕工事の前倒し発注

133, 639 千円

横須賀スタジアム、市営住宅、体育館など

なお、新年度予算では、500 万円未満の小規模工事について、契約単価の見積期間を 4 月に前倒しし、早期発注を図る予定である。

<横須賀市緊急経済対策事業一覧>

(単位 千円)

柱区分	事業名	金額
中小企業緊急金融対策		7,707
	緊急経済対策特別資金の創設	7,707
商業支援対策		110,000
	空き店舗等対策の拡大・強化	60,000
	商店街街路灯省エネ電球交換補助の創設	50,000
農水産業支援対策		4,966
	多品種作付け補助制度の創設	3,433
	名産品・特産品づくり支援制度の創設	1,533
製造業等支援対策		約700,000
	設備投資特別減税制度の創設	約700,000
市民生活支援対策		96,000
	横須賀プレミアム商品券の発行	96,000
各種工事の前倒し早期発注		1,090,979
	平成21年度実施予定工事の前倒し発注	957,340
	指定管理施設における平成21年度実施予定修繕工事の前倒し発注	133,639
合計		2,009,652